

## 自立活動 教材教具カード

名称	ひらがなふらっしゅ
区分・項目	④環境の把握（５）認知や行動の手がかりとなる概念の形成に関すること ⑤コミュニケーション（２）言語の受容と表出に関すること
課題内容 ・ 指導例及び留意点	<p>平仮名の読み方が分からない子どもが、文字と音を対応させて覚えられるように作った教材。単語バージョン、ビジョントレーニングバージョンも作成中。シンプルであるが、なかなかこうした内容のアプリは見つからないので作成した。</p> <div data-bbox="512 786 863 999" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ひらがなふらっしゅ</p> <p>あ か さ た な</p> <p>は ま や ら わ</p> </div> <p>(1)どの行を練習するか選択</p> <div data-bbox="512 1117 863 1330" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>かいし</p> </div> <p>(2)『かいし』ボタンで開始 ＜課題に取り組む様子＞ マイクを使ったり、クリアタイムを記録したりして課題に取り組むと児童の意欲を高めることができる。不正解音も鳴らせるバージョンも作ったが、操作が面倒であったり、不正解音を楽しむ子どももいたしたので正解音のみにした。</p> <div data-bbox="948 779 1337 1122" style="margin-left: 20px;"> <p>あ</p> <p>い</p> <p>う</p> </div> <p>(3)次々に表示される平仮名を読んでいく。教師は児童が正しく発音できているかを聞いて次のスライドを表示する。</p> <div data-bbox="1034 1451 1370 1720" style="margin-left: 20px;">  </div>
材料、購入先 予算価格	忍耐（０円）
備考	※紙面では伝わりにくいので体験してください。